



Monthly Report



Produced by Team media



月刊報告 夏特大号

Summer 2016



大会新記録 3度目の総合優勝



Grand Championship in a meet record

工学院大学ソーラーチームはWorld Green Challenge 2016にて、大会新で総合優勝を果たした。レースは秋田県大潟村で1993年から開催されている。チームは2人乗り、荷物搭載、30分間のプレゼンテーション時間のハンディキャップを持ちながら、24年間の最多周回記録を更新した。



Kogakuin University Solar Team won the World Green Challenge 2016 Grand Championship in a meet record. The race began in 1993 at Akita, Ogata-mura. The team broke the laps record for 24 years in spite of handicaps (2 seater, baggage weight handy caps, 30 minutes time for presentation).



1

1035

24 years participants 1035 cars
(第1回大会から24年間 のべ参加台数 1035台)



Different specifications

- # 2 seater (2人乗り 80kg up)
- # Luggage loaded (荷物搭載 10kg up)
- # practical presentation 30 mins (30分間プレゼンテーション)



51 laps



総合優勝のトロフィーを手にする石川



Haruka Ishikawa won her debut race.

チーム初 女性ドライバがデビュー

チーム初の女性ドライバ誕生 石川はるか（機械工学専攻 2年）

大会新記録（最多周回数）51周回のうち、29周（57%）を走破してデビュー戦のチェッカを受けた

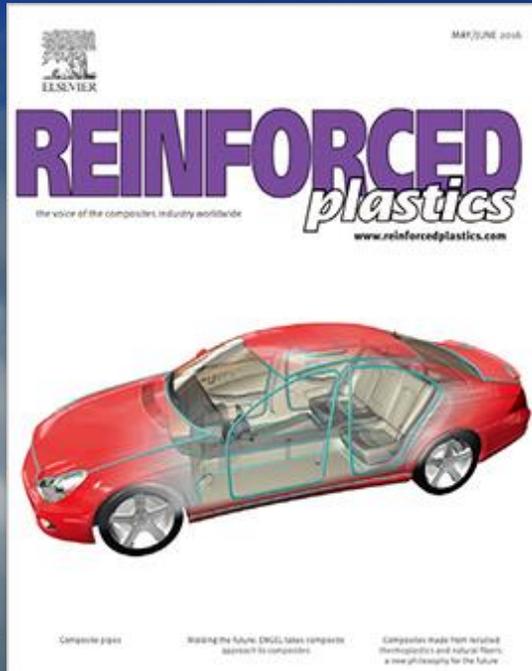
Mockrace for the WSC17 through WGC16

世界大会を想定した模擬レースを展開

チームのソフト面を強化するため、世界大会を想定して
約40名で5泊6日のキャンプ。1200食を自炊。



海外のプラスチック専門誌にソーラーチームの車両技術が掲載



海外のプラスチック専門誌「Reinforced Plastics」誌を出版するElsevier社が、ソーラーカーの性能に注目し、帝人株式会社（ソーラーチームサポート企業）に執筆を依頼したことから、掲載が実現しました。

同誌は、インパクトファクタと権威がある学術雑誌で、論文には、帝人株式会社・株式会社GHクラフト・東邦テック株式会社・サカイオーベックス株式会社の協力による最先端技術が紹介されています。

本学ソーラーチームへの世界最先端技術導入により、産学連携が実を結んだことを示しており、国を超えて、非常にインパクトある事例となりました。

S.Tamura, "Teijin's advanced carbon fiber technology used to build a car for the World Solar Challenge", Reinforced Plastics, Volume 60, Issue 3, May-June 2016, Pages 160-163.

NEW Team Name / Team Logo

チーム名を「Kogakuin Solar Team / 工学院大学ソーラーチーム」に名称変更しました。変更理由は大学の正式ロゴを車両/チームウェアに採用していくためです。ただし、大学の公式ロゴをすべてのチーム媒体に使用すると、大学公式ホームページなどと干渉して混乱を招くため、チーム公式サイトなどでは下記の新ロゴを使用します。あわせて、チーム名からVehicle /Car の固有名詞をはずすことで、チームクルー（人間自身）の成長とまとまりを強調していきます。

OLD (旧)



KoGakuin University
Solar Vehicle Project



NEW (新)



工学院大学
KOGAKUIN UNIVERSITY

車両やチームウェアは
大学正式ロゴを採用



KOGAKUIN
Solar Team

大学公式ホームページ等とロゴの
干渉を避けるため、チーム公式ペ
ージなどではチーム独自のロゴを
使用する



NEW Team Wear



新たなサポート企業様 4社の応援が新たに加わりました



Altair 様は、意匠デザイン、概念設計、多種多様なCAE シミュレーション、最適設計、コンピュータワークロード管理、クラウドコンピューティングなどのソフトウェアと、各種解析業務、技術提案、ソフトウェア開発などの受託サービスを包括的に提供する会社です。ソフトウェアの支援を頂きます。



建築構造センター様は、建築物の構造計算適合性判定業務を行う会社です。チームをバックアップして頂きます。



建築構造センター様は、「建築基準法」に基づき建築物の各種証明書を発行する会社です。チームをバックアップして頂きます。



優良住宅ローン様は、安全で確かな住宅づくりのお手伝いをするために、住宅金融支援機構の【フラット35】提携金融機関です。チームをバックアップして頂きます。

多数の方にご来場頂きました
ありがとうございました



Team visited at Clenergy booth at PV-Japan 2016
in Pacifico Yokohama (6月30日)

PV-Japan 2016 Clenergy様のブースを訪問しました。新宿キャンパスでは、2日間、安藤様がお来校になり、チームと様々な未来についてディスカッションをしました。



工学院大学オープンキャンパスにチーム初出展

Tour of the university for high school students
in Kogakuin university.



最新動画のご紹介

リンク先をクリックで動画を視聴できます

- WGC16 Day3 “チーム女性ドライバと大会新に挑め”

<https://www.facebook.com/KGUsolarcar/videos/654480181384599/>

- WGC16 Day2 “チームメンバーの活躍”

<https://www.facebook.com/KGUsolarcar/videos/653414898157794/>

- WGC16 Day1 “ついに25時間耐久がスタート”

<https://www.facebook.com/KGUsolarcar/videos/653062548193029/>

- WGC16 “チーム力 ソフト面を鍛える”

<https://www.facebook.com/KGUsolarcar/videos/656616514504299/>

- WGC16 “車検”

<https://www.facebook.com/KGUsolarcar/videos/652449218254362/>

- WGC16 “準備”

<https://www.facebook.com/KGUsolarcar/videos/652443978254886/>

2017年10月8日～15日 オーストラリア世界大会

設計を開始



編集後記

多数の方に、秋田まで応援に来て頂きました。
ありがとうございました。（金城）

WGC16 キャンプ班としてチームを支えました。
（勝田）

来年度開催される世界大会へ向けて設計中です。
（吉本）

KOGAKUIN
UNIVERSITY

AIR LOOP

日野-G2型

工学院大学
KOGAKUIN UNIVERSITY

BRIDGESTO
Motorsport

Team information



Web

<http://www.ns.kogakuin.ac.jp/~wws1034/>

Email

kogakuin.solarcar@gmail.com



<https://www.facebook.com/KGUsolarcar/>

twitter

https://twitter.com/KGU_Solar_Car

Youtube

<https://www.youtube.com/user/KogakuinSolarCAR>